

スポーツ史 学会だより

第111号

2013年12月20日発行

スポーツ史学会事務局

〒630-8528 奈良市高畑町

奈良教育大学 保健体育講座 井上研究室内

TEL & FAX : 0742-27-9230(直通)

E-mail : kinoue@nara-edu.ac.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. スポーツ史学会第27回大会の開催

本年度の学会大会は11月30日、12月1日に、東洋大学朝霞キャンパスを会場に開催されました。

第1日目には8題の一般発表があり、その後にシンポジウム「ドイツスポーツ史研究の今日的課題」が開催されました。シンポジウムでは、松尾順一会員の司会で、楠戸一彦会員(環太平洋大学)(タイトル:「中世スポーツ史」研究からみたドイツスポーツ史研究の今日的課題)、小原淳氏(和歌山大学)(タイトル:国民形成と身体文化—近代ドイツ政治史・社会史研究の視点から—)、船井廣則会員(名古屋経済大学短期大学部)(タイトル:スポーツ・ワンダーランド、東ドイツ?—スポーツ史家は東ドイツスポーツをいかに叙述してきたか—)の3名のシンポジストにより発表が行われました。その後、会場を移して行われた情報交換会とともに、盛会のうちに終了しました。

第2日目は12題の一般発表があり、最後に平成25年度総会が開かれました。

2. 平成25年度総会について

平成25年度総会は、12月1日の一般発表終了後、午後3時30分から開催されました。内容について、以下の通りご報告いたします。

1. 会長挨拶

2. 議長選出 市場俊之会員が選出されました。

3. 報告事項

1) 会況報告(事務局)

平成25年8月10日現在の会況について、下記の通り報告がありました。

会員総数213名 0機関

正会員189名 学生会員24名 賛助会員0機関

会費納入状況

平成25(2013)年度納入者数 81名

平成24(2012)年度納入者数 163名

平成23(2011)年度納入者数 180名

平成22(2010)年度納入者数 179名

会費収入総額 904,000円

2) 平成25(2013)年度事業・会計中間報告について(事務局)

総会配布資料に基づいて事務局より今年度の事業・会計中間報告が行われました(【資料1-1】【資料1-2】)。またこれに先立ち、【資料1-1】に、一部加筆訂正を口頭で行いました。

3) 編集委員会報告(編集委員)

編集委員長より『スポーツ史研究』第27号には原著論文6編、研究ノート1編の投稿があり、今年度中の発行に向け編集作業を進める旨報告されました。また、第27号の巻末に掲載する「会員活動報告」(平成25年度修士・博士論文を含む)のための用紙を「学会だより」第111号に同封するので、記入のうえ返送してもらいたい旨もつけ加えられました。

4) 会報「ひすぼ」について(企画担当理事)

企画担当理事より、「ひすぼ」の発行状況について、85、86号が発行済みであり、87号は年度内に発

行予定であることが報告されました。

5) 次期学会大会について(企画担当理事)

企画担当理事より、来年度第28回大会の当番校について、理事会で協議の結果、富山大学(大川信行会員)に決定したことが報告されました。

6) 事務局の移転について (理事長)

平成26年4月より事務局を愛知教育大学の頼住一昭会員のところへ移転することが報告されました。

4. 審議事項

1) 平成24(2012)年度事業・決算報告について (事務局)

総会配布資料に基づき、事務局より昨年度の事業報告、決算報告が行われました(【資料2-1】【資料2-2】、【資料2-3】)。審議の結果、「平成24年度事業報告」、「平成24年度開催会議」、「平成24年度スポーツ史学会会計収支決算報告書」および「平成24年度「学会活動準備金」収支決算報告書」が原案どおり承認されました。

2) 平成26(2014)年度事業計画・予算案について (事務局)

総会配付資料に基づき事務局より来年度の事業計画および予算案が提案されました(【資料3】)。審議の結果、原案どおり承認されました。

5. 閉会の挨拶

高橋幸一会長より閉会の挨拶がありました。

3. 2013(平成25)年度会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円)の会費未納の方は、下記までお早めに納入をお願いいたします。昨年度以前の会費未納入の方におかれましても今年度中の納入をお願いいたします。

なお、会費納入状況等についてご質問がある場合には、ご面倒ですが事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込用口座番号

〇九九 店 (099) 当座 0282457

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2013年10月～12月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

5. 「会員活動報告」の連絡について

『スポーツ史研究』第27号の巻末に掲載する「会員活動報告」の用紙を同封しますので、平成25年の研究活動(修士・博士論文は平成25年度を含む)をご記入のうえ、来年1月31日までに下記まで提出してくださいようお願いいたします。

〒484-8503 犬山市内久保61-1

名古屋経済大学短期大学部 船井廣則

E-mail : hfunai275b@nagoya-ku.ac.jp

6. スポーツ史学会学会賞の推薦について

平成26年度スポーツ史学会学会賞の候補論文(著書を含む)の推薦依頼書を同封いたしますので、ふるってご推薦ください。学会賞、奨励賞ともに、2名以上の会員の連名で推薦することができます。今回は、平成25年1月1日から12月31日までに刊行された『スポーツ史研究』、その他の学術雑誌の論文および学術的著書が対象となります。著者(ファースト・オーサー)が本学会員で、内容がスポーツ史に関連するものに限られます。

推薦の際には、応募書式(推薦書式)に沿って作成した推薦書を、来年2月末日までに事務局までご郵送下さい。

7. 日本スポーツ体育健康科学学術連合の補助金について

スポーツ史学会第27回学会大会におけるシンポジウム(11月30日開催、テーマ:「ドイツスポーツ史研究の今日的課題」)について、平成25年度日本スポーツ体

育健康科学学術連合の補助金(¥50,000)が交付されましたのでご報告いたします。

なお、次年度学会大会(富山大学)におけるシンポジウムについても同補助金を申請する予定です。

II. 理事会報告

第122 回理事会がつぎのとおり開催されました。

期 日:12月1日(日) 12時10分～12時50分

場 所:東洋大学朝霞キャンパス309教室

出席者:高橋幸一(会長)、松尾順一(理事長)、鶴木千加子、遠藤保子、大川信行、菅井京子、福地豊樹、船井廣則、三井悦子、井上邦子(事務局)

欠席者 :なし

1. 議事録確認

- 1)第121回理事会議事録の確認
- 2)メール審議確認

2. 報告事項

- 1)会況報告
- 2)『スポーツ史研究』第27号編集進捗状況
- 3)「ひすぼ」第87号編集進捗状況

3. 審議事項

- 1)平成25年度総会の議事進行について
- 2)会員の入会について
- 3)『スポーツ史研究』の発行部数に関して

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』第27号の編集進捗状況について

現在、原著論文6編、研究ノート1編の投稿があり、年度内の発行に向けて編集作業を進めております。機関誌に関するご意見、ご感想、ご要望等がありましたら編集委員長までお寄せ下さい。

2. 『スポーツ史研究』へのご投稿

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開きに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

投稿先は、次のとおりです。ふるってご投稿下さい。

〒484-8503 愛知県犬山市内久保61-1

名古屋経済大学短期大学部 船井研究室内

スポーツ史研究編集委員長 船井廣則

Tel: 0568-67-0616(大代表)

IV. 会報「ひすぼ」報告

1. 「ひすぼ」第87号の原稿募集について

次号「ひすぼ」第87号の特集テーマは、「スポーツとオリンピック -2013年9月 IOC決議を受けて-」となっております。締め切りは平成26(2014)年1月末日です。多くのご投稿をお待ちしております。

なお、「ひすぼ」の内容は特集テーマ以外にも、論壇、自由テーマ、図書紹介、スポーツ博物館めぐり、内外の学会・研究会情報などがあります。電子メールでの投稿(事務局宛)をよろしくお願いいたします。

2. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

現在、第88号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 次の方の入会が承認されました。

正会員

- ・石田依子 (大島商船高専)
- ・八木沢 誠 (日本体育大学)

学生会員

- ・佐々木陸摩 (早稲田大学大学院)

VI. お詫びと訂正

「学会だより」第110号(2013年9月30日発行)において、記述に誤りがございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

「事務局報告 会況報告」

(誤)会員総数211名 → (正)会員総数213名